

近隣自治体の子育てサービス比較 (寄居町・毛呂山町は小川町とほぼ人口規模などが同じです)

	乳幼児医療費 (児童医療費)	保育料(2005.3月現在) 公・私立保育園(4・5歳児の保育料比較)	特記事項 (保育園)	独自サービス	施設など
小川町	入院・通院は小学校就学前まで無料。入院のみ小学校1年生まで無料	7階層(生活保護世帯は負担なし) 月1600円(住民税非課税世帯)~ 月23500円(所得税40万8千円以上)		私立幼稚園就園補助 国庫補助対象外の保護者に対して一人当たり1万円の補助金・	ファミリーサポートセンター(児童館と併設) 児童館 地域子育て支援センター(相談のみ)
東松山市	来年1月から入院・通院は小学校3年生まで無料。入院のみ中学校3年生まで無料	21階層(生活保護世帯、 前年度分所得税・市民税非課税世帯 は負担なし) 月5300円(所特割額のない世帯)~ 月21000円(所得税51万円以上)			子育て支援センター(相談と親子交流) ファミリーサポートセンター(市役所分室内) 児童センター(就学児から18歳まで)* 学童保育的な要素が高い
滑川町	小学校3年生まで入院・通院とも無料。(来年度は小学校6年生まで拡大予定)	7階層(生活保護世帯は負担なし) 月1500円(母子家庭及びこれに順ずる住民税非課税世帯)~ 月21000円(所得税51万円以上)	病後児保育あり	第3子以上出産に祝い金30万円	地域子育て支援センター(相談のみ)
嵐山町	小学校就学前まで入院・通院とも無料	7階層(生活保護世帯は負担なし) 月3000円(住民税非課税世帯)~ 月38500円(所得税51万円以上)		母親が産褥期または病気のため自宅療養中で、他に家事をする者がいない家庭に対して育児に関する援助以外の家事全般を行うホームヘルパーを派遣するサービス。	おもちゃ図書館(未就学児と保護者対象) 地域子育て支援センター(相談のみ)
都幾川村	小学校3年生まで入院・通院とも無料。窓口払い廃止(都幾川・玉川村内医院に限る)	10階層(生活保護世帯は負担なし) 月1600円(住民税非課税世帯)~ 月20900円(所得税51万円以上)		パパ・、ママリフレッシュ切符(24時間分の無料一時保育券発行。合併後も継続) 村・私立幼稚園就園補助 国庫補助対象外の保護者に対して補助金5000円(合併後も継続)・	地域子育て支援センター(現在建設中の保育園内に併設。相談のみ)
玉川村	小学校3年生まで入院・通院とも無料、窓口払い廃止(玉川・都幾川村内医院に限る)	16階層(生活保護世帯は負担なし) 月1300円(住民税非課税世帯)~ 月22000円(所得税40万8千円以上)			子育て支援センター(保育園施設内に併設、相談と親子交流)
鳩山町	小学校3年生まで入院・通院とも無料	7階層(生活保護世帯は負担なし) 月1300円(住民税非課税世帯)~ 月21700円(所得税51万円以上)	病後児保育あり 休日預かりあり		子育て支援センター(相談と親子交流、預かり)
寄居町	小学校就学前まで入院・通院は無料 入院は中学校就学前まで無料	13階層(生活保護世帯は負担なし) 月3600円(住民税非課税世帯)~ 月28000円(所得税40万円以上)		子育て支援交付金 子ども一人あたり1万円を交付。	子育て支援センター(保育園施設内に併設 相談と親子交流・預かり)
毛呂山町	小学校就学前まで入院・通院とも無料	12階層(生活保護世帯は負担なし) 月2400円(町民税非課税世帯)~ 月24800円(所得税51万円以上)	休日預かりあり		児童館

お元気ですか 柳田たえこです



たえこ通信

キーワード



「え～病院がますます遠くなる!」

医療費の抑制を柱とする財政制度審議会の意見書が、政府に提出されました。70歳以上の高齢者の医療費の自己負担を現行の1割から2割に引き上げることを提言。また現役並みの所得がある場合は現行2割を3割負担に引き上げるといふものです。

たえこ通信 NO.4 2005.12.1発行
日本共産党 小川町議会議員 柳田多恵子
〒355-0311 比企郡小川町高谷 2507-2
電話/FAX 0493-73-2562
ホームページ <http://www.yanagitajp.com>
ブログ <http://yanagita.exblog.jp>

「自治体よもひ暮らねんぞな」中野ひばり

十月二十六日付埼玉新聞の一面に、滑川町では子どもが急増し、昨年度の出生率は、県内トップの十二・一。

町は少子化対策として第三子以上を出産した町民に30万円を支給する「出産祝い金制度」や小学校三年生までの医療費助成など子育て支援策を展開しているという記事がありました。そこで、近隣の市町村の子育て支援（小学校入学前まで）を調べてみました。（裏面参照）

経済的な負担を軽減して欲しいという要望は、小川町が行った次世代アンケート結果でもトップです。この結果を見て「わー、町によって随分違うんだ!」子育て真っ最中のお母さんから声があがりました。

九月議会の答弁で第四次総合振興計画の中で枠の拡大を位置づけながら進んでいくということです。今後はもっと子育て支援を具体化するよう町に働きかけていきたいと思ひます。

こんな制度があるのを
ご存知ですか?

「昼間はご近所の方が来てくれるけど夜中一人になると持病もあつて、急に不安になり電話機を寝床に持ち込んで寝るんですよ。」という一人暮らしの方がいらつしやいました。（私もご相談をいただいたことがあります）小川町ではそんな方たちが安心して毎日を過ごせるための施策があります。パトリアおがわ（総合福祉センター）が窓口となっています。ご相談下さい。

電話 74-2323

緊急連絡通信システム設置事業

内容 自宅の電話に通報器を設置してもらい、緊急時にペンダント型の送信機（常に首などにかけておく）を押すと防災管理センターに通報され、あらかじめ指定しておいた緊急通報先に連絡してくれます。

対象者 一人暮らしで虚弱、65歳以上の方

利用料 設置費用・管理費などは無料です
（電気料・通報時の電話料は自費）

今後とも「こんな制度があるのをご存知ですか?」ご紹介したいと思ひます

広げよう 9条の輪

地域や職場、様々な分野で「9条の会」が立ち上がっています。小川町でも8月におがわ町9条の会が発足し、先日は弁護士の先生の講演がありました。だいぶ前になりますが、岐阜県大垣市の「9条の会・おおがき」からメールをいただき、ときどきホームページを拝見しています。（<http://f50.aaa.livedoor.jp/~njog>）「9条の会・おおがき」の行動提起の一つに「9条グッズを広める」というのがあります。9条シールや、9条湯飲み、うちわ、9条の歌CD、など。（下をごらんください）宣伝と運動資金を得るといふ一挙両得、ユニークなところみですね。各地の「9条の会」のホームページのURL（アドレス）も紹介されています。

日本を「戦争する国」にさせない、9条を守りたいと願ひ、活動している「仲間」がたくさんいるんだなと勇気づけられます。一度覗いてみてください。



ティータイム

童謡「たき火」の2番に「さざんか/さざんか咲いた道/たき火だ/たき火だ/落葉焚き」という歌詞があります。

我が家にはさざんかの木が何本もあり、たき火が恋しくなるこの季節になるとピンクや白の花を見ながらつい口ずさみます。今年は霜が降りるのが遅かったせいか、たくさん花が咲きました。

25日に発表された政府税制調査会の答申では〇七年度から所得税・住民税の定率減税全廃を明記しました。年収500万円4人家族で年3万5千円の増です。「景気が回復してきた」ことが増税の理由だそうです。サラリーマンをはじめとした庶民の所得は減り続けており、増税をおしつけることは、道理にありません。



「北風ぴいぷうノ吹いている」。小泉政治では、これでもかこれでもかと北風が吹き荒れています。

